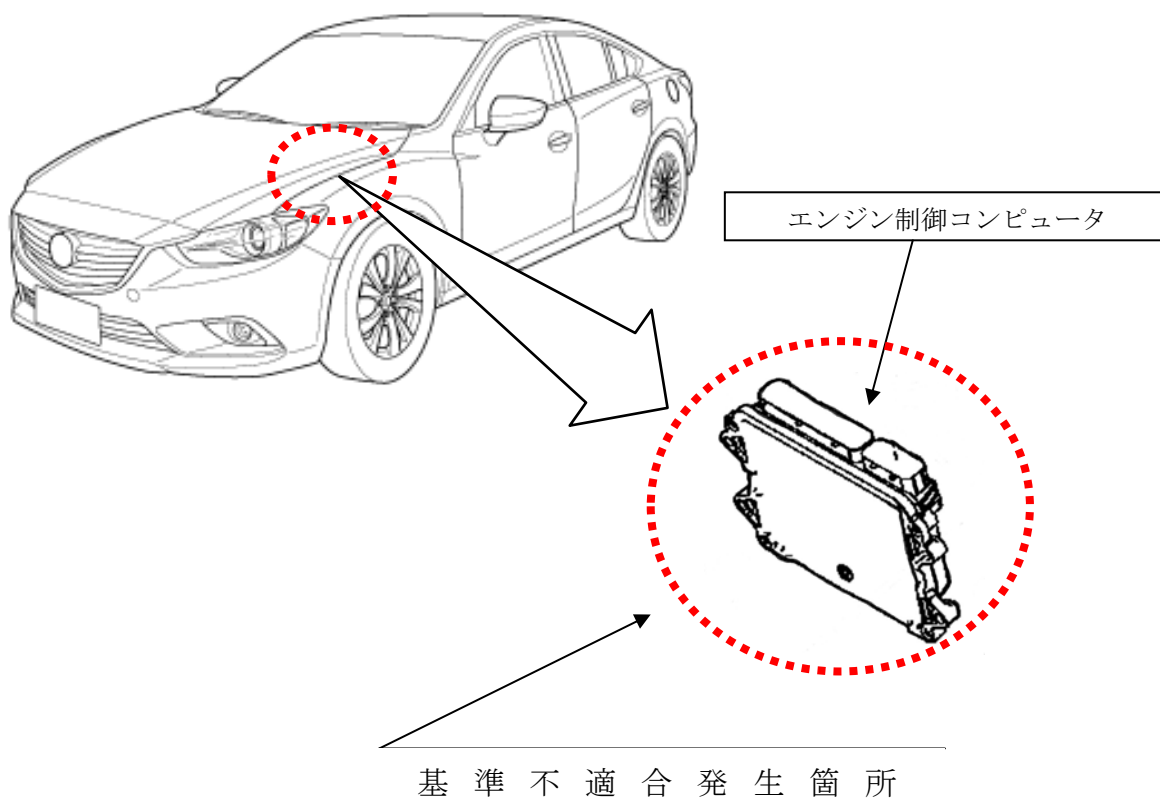


改善箇所説明図



減速エネルギー回生システムにおいて、キャパシタの故障判定プログラムが不適切なため、キャパシタが正常であるにもかかわらず、故障と判定し、オルタネータの発電を停止して、充電警告灯が点灯するとともにディスプレイに「充電システム異常」と表示されることがある。そのまま走行を続けると、バッテリー電圧の低下により、段階的にエンジン警告灯の点灯や加速不良となり、最悪の場合、エンジンが停止して再始動できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、エンジン制御コンピュータのキャパシタ故障判定プログラムを書き換える。

識別：左リヤ・ドア・ロア・ヒンジ取り付けボルト（下側）の頭に黄ペンを塗布する。

注) は、交換する部品を示す。